

フリーハンドブラケット 取付説明書

※必ず施工前にお読みください。

【用途】

フリーハンドブラケットは、廊下、階段を安全に歩行するための手すりに使用される支持金具です。他の用途には使用しないでください。

【取付上の警告及び注意事項】

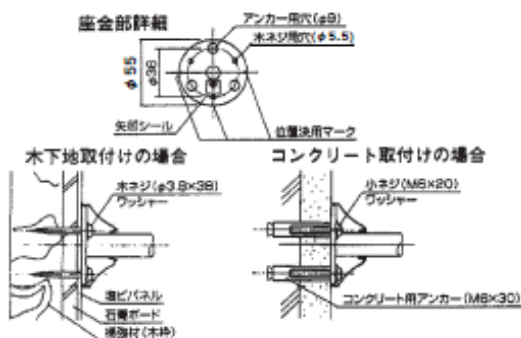
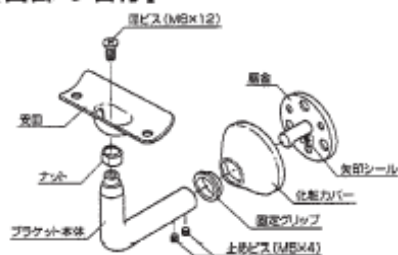


- 固定する位置が不安定な所へは絶対に取付けないでください。
- ブラケットを固定する壁面に強度がない場合は、補強材を設けてください。



- ブラケットの取付け間隔は、900mmピッチ以下としてください。
- ビスの取付けは、根元まで確実に締め付けてください。
- 壁補修などの際に脚立代わりとして足を掛けしないでください。

【各部の名称】



【取付手順】

- (1) ブラケット本体に、受皿を皿ビス (M6×12) で軽く締め付けてください。



- (2) 座金納まり方向が決まっていますので、取付け壁面に対して、座金の矢印シールの表示方向通りに位置を決め、木ねじ又は、アンカーでしっかりと固定します。

斜め下から見た図



- (3) ブラケット本体に固定クリップと化粧カバーを通します。

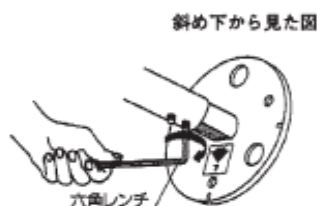


- (4) ブラケット本体を座金のボルトに差し込み、出幅の調整をした後に止めビスを締めます。

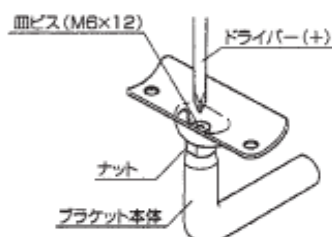


止めビスには、ネジロックが付いています。2～3回程度の締め直しで出巾を調整してください。何度も締め直しをすると効果が薄れてきますので注意してください。

- (5) 六角レンチの長端部を持ち、止めビス (M5×4) 2本を強固に締め付けて固定します。



- (6) 受皿の角度を決めて皿ビス (M6×12) で受皿をしっかりと固定します。



- (7) 受皿に手すり本体を載せ、必ず2mmの導穴を手すり本体の材質に合ったキリ、又はドリルで開けてください。木ネジ (別途)、又はタッピングビス (別途) で手すり本体を固定します。



- (8) 手すり本体の取付けが完了した後、ナットを締め付けることにより更に強固に固定します。



- (9) 化粧カバーを取付け面に押し当てながら被せ、固定クリップで固定します。



- (10) 最後に手すり全体がしっかり取り付けられているか、手で握り動かして確かめてください。緩みやグラツキがある場合は締め直してください。

